

要約

・印蠟指輪とフェリンティルを入手した。

ログ

印蠟指輪

■ 21 日目の夜

本を読み進めた結果、子爵の印蠟指輪へつながる道しるべを発見することができた。

■ 設定の確認

印蠟指輪は Viscount Pietro Brellin が使用している。

ミステリアスだけど有名な貴族であり、Dream land のセレスァイス Celephais という町にいる。とても大きな町で Visitor には時間がとまっているようにみえる。

宮廷をもっていて、大きなパーティーイベントを開く。

これは、盛大な舞踏会であり、社交界の一大権力闘争の一貫である。そのため、何が起きても儀礼的無関心であることが求められる。

■ 夢への儀式

儀式をするがなぜか失敗してしまった。

戦闘は省略、リソースのみ削られ、再度儀式を行った（成功した）。

■

PC 達は大きな広間に現れた。

西には豪勢なスタンドガラスの窓が嵌め込まれており、透過光に照らされたパリピが沢山いて、多くがダンスしている。

また、何人かは固まってオードブルを食べたりしゃべったりしている。

突然変な冒険者達がやってきても、誰も気にしない（ように見える）。

PC 達は脳筋なので、子爵を殴り倒そうとするが、一応 Divination を行う。すると、「戦うだけが解決の方法ではない。言葉が武器となります」という回答を得た。

脳筋解決でないことを知った PC 達はとりあえず、クレボで子爵をじっくりと観察したところ、印章のような指輪を付けていることが分かった。

そして、口からごほごほと酸のような何かをふき出しており、ハンカチとかでふいていた。ハンカチがボロボロとなり、すぐに捨てている（体調が悪い感じではない）。

子爵は主催者なので、挨拶のための待機列ができていたので、PC 達は最後尾札を受け取った。

■ 子爵との交渉

子爵に正直に話した結果、下記が決まった。

- ・困りごとを抱えていて、解決してくれたら印章をゆずって貰える。
- ・このパーティーの最後の演目として、Sunset ダンスがある。

- ・私と踊った人が寵愛を受ける（と少なくとも参加者は思う）
- ・私は踊りたい人以外3人から誘われてうんっていっちゃった
- ・皆さんでこの3人を説得して、諦めて貰い、私は愛するものとダンスを踊る
- ・パラドレンタースプリンターボーン：目がきれいで Ok といった
- ・アルドビン：（商人）コネつくりたくてなんか Ok って言った
- ・Maudette：身分が低いけどなんか Ok って言った
- ・三人が誰かは、お付きの人、周りの人に、聞いてほしい。

■ Maudette の説得

PC 達は、踊っている Maudette を見つけた。

ところが、Maudette が踊っていると、

天井から蜘蛛の巣から糸が下りてきて、絡みとられて、引きずられ蜘蛛の巣にからめとられていった。

PC 達は慌てて梯子を駆け上がり追いかけていくと、天井には蜘蛛の巣が沢山あり、Maudette が蜘蛛の巣でぐるぐる巻きにされていた。

また、Giant Spider と Nightmare Etercap がいたので、頑張って倒した。

Maudette を救出した後、

「こんなことがあったので、体調に気を使ってもう帰ったほうが良いんじゃないですか
ブレリン様にも伝えておきます」

とあきらめさせることに成功した。

■ 商談 1

商人アルドビンは、羽振りがいいことで有名であり、
Trade Price と呼ばれており、他の街では有名である。

PC 達は、アルドビンに話しかける前に、彼の
ライバル商人とされる人から声をかけられた。

この商人の推測からすると、彼を説得するには大体 3 万 gp 程度の利益を提示しなければ難しいだろうという見解だった。

ライバル商人は、アルドビンに持ちかけるための、商談の種になりそうな話を持っており、それを PC 達に譲ろうとしてくれるが、

Axe 判定によると露骨に怪しい

一応保留ということで、スプリンターボーンのところに行くことにした。

■ 吸血

男と女がおどっており、女がスプリンターボーンだ。そして、相手の男はとても疲れている。
露骨に吸われているようだ。

話を持ち掛けると、

- ・血を吸わせて踊ってくれたらサンセットダンスを諦めて良い
- ・抵抗しない、Death ward かけないの条件付き
- ・合わせて1万 gp ぐらいのもうけ話（アルドビンとの交渉用）も提示してくれた

結果として交渉が成立し、Axe が一緒に踊り耐えきった。

○商談2

アルドビンとの交渉に向かう。

予想通り、3万 gp 程度打診されたので、

- ・1万とのもうけ話、
- ・マントル of Spell resistance
- ・ハグのダイヤ

を詰み、交渉した。PC 側の価格が多いので、ごねて

ダンスをあきらめることに加えて、Ring of three wish(1 チャージ) を貰うことができた。

これにより、侯爵は「本命」とダンスすることができるようになった。

■サンセットワルツ

侯爵は喜び、リングを提供してくれた。

気が付くと夕方になっており、サンセットワルツの時間になっていた。

侯爵が「そろそろ愛しい人がやってくるなあ」と呟くと、

SAN が一番低いメッカルワは物凄い嫌な予感がしたので、逃げ出した。

これまで演奏を続けていた楽団の音楽が止まり、ホールで騒いでいた人も、皆静まり帰った。

すると、天井から巨大な蜘蛛が糸をつたい降りてきた。Len の蜘蛛だった。

子爵は「おいとしい人」と、蜘蛛に近づき、踊りはじめた。これがサンセットワルツだった。

まゆは「愛に形なんて関係ないのね」と露骨に SAN が下がった人の発言をしたが、99 だった。

また、唐突にプレイヤー達は沙耶の唄の話をしはじめ、年齢を感じさせた。

ワルツが終わると、PC 達は皆眼が覚めた

川下りでのランダムエンカウント

■22 日目の朝

Nakri (Youl の使い魔) が突然テレパシーで話をはじめ。

「みなさん、おはようございます。ようやく話せるようになった !!」

それなりに驚いたが、SAN チェックは必要無くて良かった。

■昼

ランダムエンカウントにより、ジャイアントタートルがあらわれたが、

コントロールウォーターで追い返される

■夜、もらったリングの有無を確認しに夢の世界に行く。

リングを確認した後、この日は休憩となった。

■ 23 日目朝

ランダムエンカウントにより、Water Worm と遭遇したが、昨日同様に、コントロールウォーターで追い返される。
しかし、移動力の関係で、コントロールウォーターが切れた 1.5 時間後また追いつかれてしまった。

結局、戦闘が開始されるが、マユの Charm Monster がかかり、フレンズになった。
「食べないでください」
「食べないよ」
と、1 時間遊んでばいばいした

また、調査では、フェリンテイルの謎を解き、コマンドワードを手に入れた

フェリンテイル

■設定の確認 (フェリンテイル)

- ・猫はパーズと呼ばれる
- ・Dream land のエンチャントドゥーズにいる
- ・そこにズーグと呼ばれるネズミ族がおり、猫を狩って食べている。
- ・ズーグと交渉して獲物だった猫の Tail を貰った

■ 23 日目の夜

儀式を行い（今回は成功した）、Dream land のエンチャントドゥーズに向かった。
ここは巨大な木々が立ち並ぶ森で、
PC 達は気がつくとも幅 15ft 程度の巨大な木の枝の上にでた。周囲に生き物はいないように見える。

■チクバラグ

40ft ぐらい上の葉の上に透明な生き物 Tikbalang（チクバラグ）
がいた。うま顔のモンスターで、誰も知識判定に成功しなかったものの、mklwh の中の人は知識判定に成功していた。
なんとか倒すと、わらわらと周囲からねずみのような生き物、ズール達があらわれた。
ズールはいった「チクバラグを倒してくれてありがとう」

しっぽについて交渉すると

- ・それは「カードのしっぽ」だ。
- ・カードはこの森にいるけど、ズールは何週間か前に食べてしまった。

- ・この森には、いろんな種類の猫科のモンスターがいる。
- ・2種類の猫の肉を提供してくれたら、しっぽを PC 達にくれる

■妖精

ネコ科の生き物を探していると、妖精 lurker-in-light と遭遇したので、倒す。
妖精なので猫ではなかった。

また、葉っぱの裏から「助けてくれ」という声が聞こえた。

さっきの妖精に囚われていたシェリアックス人の女性のソーサラー Nestor だった。
彼女は、人間狩りをしている Big game hunter である Kelveta フレックスに村を焼かれたので、復讐のため、追いかけてきた。
助けてくれてありがとう、猫を狩るなら後ろから手伝っても良いよ、とのことで手伝ってくれることになった。

■サーベルタイガー

とらがよくいる木に行くと、地上に2種類のサーベルタイガーが彷徨っていたので、狩りをした。非常に強かったが、一度木の上に逃げて遠距離攻撃を中心にする事で倒すことができた。

ネズミ達は感謝してしっぽをくれた。また、Nestor は Material Plane には戻らず復讐の旅を続けるのであった。

経験点 12800 点
次回に続く。